

他県の土地利用における方向性

	羽田空港跡地第1ゾーン	川崎 浮島1期地区	大阪 夢洲	福岡 ウォーターフロント地区
所在地	東京都大田区	神奈川県川崎市	大阪府大阪市	福岡県福岡市
エリア面積	約16ha	約93ha	約170ha	約65ha
土地利用のコンセプト及び	<ul style="list-style-type: none"> ●地域交流拠点の形成とともに地域防災拠点の形成に資するもの ●交流施設との相乗効果により、産業面における拠点性が高まることが期待されるもの 	<ul style="list-style-type: none"> ●魅力的な拠点を形成し、臨海部全体の活性化や持続的な発展を推進するためのもの 	<ul style="list-style-type: none"> ●夢洲において世界に誇る魅力ある国際観光拠点の形成を公・民が協働して実現するためのもの ●国内外の事業者等が、夢洲のまちづくりに関心を持ち、参画することを期待するもの 	<ul style="list-style-type: none"> ●ウォーターフロント地区の魅力的かつスピード感のあるまちづくりの実現するもの ●市民と共有し、産官学の活力やノウハウを生かしながら計画的に取り組むもの
導入機能	『緑と水辺に囲まれ、空港と隣接する立地を活かした、多様な人々が行き交い、魅力とにぎわいのある、世界とつながるまち』 産業・文化交流 宿泊、複合業務機能	『新たな交流拠点』 物流 臨空 産業支援 再生可能エネルギー 緑地	『SMART RESORT CITY』 エンターテインメント(IR) レクリエーション MICE等	『身近な海辺、世界中から訪れる人々、新しい出会いと交流が生まれるまち』 MICEゲートウェイ機能 賑わい機能等
ゾーニング	<p>文化・交流機能・産業支援ゾーン 国際交流機能・商業機能ゾーン 空港連携機能ゾーン</p>	<p>エネルギー・環境施設ゾーン 交通結節点ゾーン 港湾・臨空関連ゾーン</p>	<p>エンタメ・商業・ホテルゾーン MICEゾーン 商業・飲食ゾーン 産業ビジネスゾーン エンタメ・レクリエーションゾーン 長期滞在型リゾートゾーン グリーンゾーン 親水空間</p>	<p>物流複合ゾーン MICE・賑わいゾーン ウォーターフロント周辺ゾーン エントランスゾーン 集客・賑わいゾーン 浸水ゾーン 人流複合ゾーン 将来拡張ゾーン</p>
共用状況	共用済 (2020.7.HANEDA INNOVATION CITYオープン)	未供用	未供用	一部供用 (2021.4展示場オープン)